

マッシュルーム栽培に懸ける (瀬戸内市 株式会社三蔵農林)

農業

林業

水産業

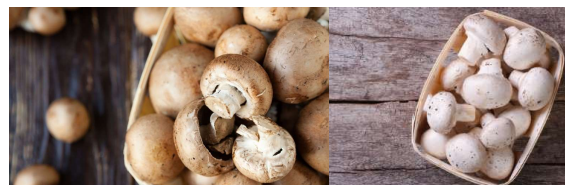
関連産業



手摘みによる収穫の様子



ミツクラ農林のマッシュルーム



ブラウン

ホワイト

【経営規模】

- ◆ 出荷量: 2,300トン
ホホワイトマッシュルーム 60%
ブラウンマッシュルーム 40%
- ◆ ハウス数: 60棟
- ◆ 従業員: 394名(正社員53名)
- ◆ 年商: 20億円

【取組の経緯】

約50年前、創業者が勤務していた会社の研修でアメリカのマッシュルーム栽培を見学。これからの日本の食は洋風化していくことを見越してマッシュルーム栽培を開始した。予想どおり食の洋風化が進み、他社に先駆けてフレッシュマッシュルーム生産を強化。出荷量は増加し、現在、国内市場のシェア35%となり、国内市場出荷量第1位。2019年4月にJGAPを取得。

【取組の概要】

◆ 栽培状況

マッシュルームづくりの大切な出発点である堆肥づくりから、栽培・収穫(手摘み)・出荷まで、自社農場内一貫生産体制を確立。

馬の敷き藁を原料に培地を製造し、植菌・培養を行い収穫するまでに約2ヶ月のサイクル。

ハウス内の環境は年中温度18度、湿度85%に管理している。

同じ培地で2~3回収穫できる。

収穫は全て手摘みで行っており、作業は主にパート従業員が従事している。

◆ 働き方

パート従業員を多く雇用しており、従業員全体の80%以上を女性が占めている。比較的自由に出勤できる雇用形態をとっており、出勤人数が少ないと予想される時期(土・日曜日、夏休み等)は収穫量を少なくするよう栽培をコントロールする等、ワークライフバランスにも20年前から取り組み、従業員本位のストレスフリーな働き方を提供している。

働きやすい雇用形態を提供することにより、作業効率が上がった。また、地域の雇用に貢献することができた。

◆ 経営について

出荷先は市場向けが6割から7割、その他外食・加工・学校給食等へ販売している。

2019年10月、事業領域の拡大や成長スピードの加速を目指すために株式会社雪国まいたけ100%の子会社となった。

新型コロナウイルス対策にも早期に取り組み、スーパー等の量販店用少量パック(70g)の新アイテムを開発し、前年度を上回る売上げを実現した。

【今後の展望】

- ◆ マッシュルームを知らない多くの人たちに、マッシュルームの魅力とおいしさを伝えたい。
- ◆ 食を通じて人々の「健康」と「笑顔」に貢献したい。
- ◆ 今後も「自由な出勤日」、「残業ゼロ」のワークライフバランスに努め、今後新型コロナウイルスのような感染症が発生しても、持続可能な生産体制、経営体制を構築する。

【お問い合わせ先】 株式会社三蔵農林
瀬戸内市牛窓町鹿忍3481 TEL0869-34-2212
HPアドレス: <http://www.mitukura-nourin.com>



ミツクラ農林